



萩の里

黒部市立萩生小学校

学校だより 6 号

平成 29 年 9 月 4 日

目指す子供の姿 **や**さしく **か**しこく **た**くましく

「人の話をよく聞く人に」

校長 金三津 ひろみ

38日間の夏休みが終わり、学校には子供たちの元気な姿と明るい声が戻ってきました。水の事故や交通事故等で悲しい思いをすることなく、2学期の始業式を迎えることができたことを、うれしく思っています。子供たちが、安全・安心な生活を送ることができたのも、保護者・地域の皆様のご協力のおかげと心から感謝申し上げます。

2学期には、運動会や収穫祭、公民館祭り等の大きな学校行事や地区の行事があります。授業日数も3学期の中で最も多い75日あり、子供たちがじっくりと学習や運動に取り組み、自分の力をしっかりと伸ばすことのできる重要な時期です。この大切な2学期、子供たちに「人の話をしっかりと聞く」姿勢と力を身に付け、学び合い、認め合う人間関係を築いてほしいと願い、始業式で次のような話をしました。

校長先生からは、この2学期、萩生小学校のみんなでがんばりたい目当てを1つだけお話します。それは、「人の話をよく聞く」ということです。

学校は、たくさんの人がみんなで一緒に過ごす場所です。みんなが気持ちよく過ごすためには、一人一人が他の人の言うことをよく聞くことがとても大切です。人の話を聞くことは、話している人を大切にすることにつながります。

また、学校は、みんなで一緒に勉強する場所です。みんなで勉強するためには、「間違ってもよいから、自分の意見を言うこと」と「他の人の意見をよく聞くこと」の2つがとても大事です。

校長先生は、萩生小学校のみなさんに、互いのことを大切にして、毎日、気持ちよく過ごしてほしいと思っています。そして、人の話をよく聞いて、たくさん間違いながら勉強する人になってほしいと思っています。

みなさんは、どう思いますか？

校長先生と同じように思った人は、今日から「人の話をよく聞く」ことを目当てにして、一緒にがんばりましょう。耳だけでなく、目も心も働かせてよく聞き、相手の言うことを分かろうとする人がたくさんいる萩生小学校にしていきましょう。2学期の終業式に、みんなでこの目当てについて振り返ったとき、「人の話をよく聞けるようになった」そして、「いろいろな人と仲よく、気持ちよく過ごせた」と思えるようになることを願っています。

目当てに向かって努力しようとするときには、その目当てのもつ意味や意義が分かること、具体的な姿が目に見えること、どうすればできそうかの見通しをもてることが必要です。日々の学習や活動を通して、自分の行動や姿勢を振り返らせたり、できていることを認めたりしながら、繰り返し、根気強く指導していきたいと思っています。

この夏休み中、子供たちは、様々な体験を通して、一回り大きく成長することができました。夏休み中の子供たちの活動を紹介します。

荻生保育所カレーパーティ ― 1 年 ―

夏休み初日の7月25日（火）、1年生が荻生保育所のカレーパーティにご招待いただき、参加しました。

所長先生や先生方、園児の皆さんから大歓迎を受けた1年生は、自己紹介や荻生小学校校歌の発表で、すっかり小学生らしくなった姿を見せることができました。その後、一緒にゲームをしたり、そう組さんが収穫したじゃがいも入りのおいしいカレーを食べたりして交流しました。お別れには、メッセージ入りのお土産や当日の写真もいただき、大満足の1日でした。3学期には、1年生が生活科の学習でそう組さんを学校に招待し、楽しく交流する予定です。



大きな声で
校歌を発表しました。



おかわりもして
お腹いっぱい！



どうもありがとう！
楽しかったよ。

宿泊学習 ― 5・6 年 ―

7月26日（水）27日（木）、5・6年生は、国立立山青少年自然の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。

1日目は、立山博物館・まんだら遊苑・遥望館の見学の後、立山青少年自然の家に入館し、早速、来拝山登山を行いました。あいにくの小雨模様で足下もぬかるみ状態という悪条件ではありましたが、グループの友達と声を掛け合い、励まし合って最後まで諦めずに登りきることができました。夜は、キャンドルサービスでグループごとの出し物やフォークダンスを楽しみました。

2日目は、火起こしにチャレンジし、その火を使って野外炊飯に取り組みました。なかなか付かない火に悪戦苦闘しながら、協力して作ったカレーの味は格別だったことと思います。

9月に行われる運動会では、5・6年生がこの宿泊学習を通して育んだ「協力してやり遂げる力」を発揮し、全校児童をリードしてくれることを期待しています。



協力して作ったカレーの味は格別！



朝のつどいの学校紹介で披露した
「荻生小唄」が大好評でした。

八幡社 奉納相撲大会

8月15日（火）、学校隣の八幡社境内において、荻生地区の伝統行事である「奉納相撲大会」が開催され、1年から6年までの男女児童19名が参加しました。

選手代表の6年松島空優さんが選手宣誓を行った後、低学年から取組が開始しました。まわしを締め、気持ちも引き締めた子供たちは、真剣な表情で土俵に上がり、熱戦を繰り広げました。

荻生体協の皆様には、朝早くから土俵の整備やテント・紅白幕等の準備をしていただきました。また、子供たちに声援を送ってくださった保護者・地域の皆様、どうもありがとうございました。これからも、多くの子供たちが、この相撲大会をはじめとする伝統行事に参加する中で、地域を誇りに思い、地域を愛する気持ちを高めてくれることを願っています。



開会式、堂々とした選手の姿です。



力強い取組が繰り広げられました。

英語サマーキャンプ

8月16日（水）～18日（金）、黒部市英語サマーキャンプが「あこや〜の」で行われました。これは、黒部国際化教育の一環として、毎年、市内小学校5・6年生と中学校1年生から参加者を募り、開催されているものです。今年度、本校からは、5年生女子5名が参加し、英語でのコミュニケーションを通して、小中学生やALT、JAT等と交流を深めました。2泊3日のサマーキャンプの最終日には、活動のまとめとしてグループで英語劇の発表を行いました。緊張しながらも英語で台詞を話す姿、グループの友達と協力し合って発表を進める姿に、参加した子供たちの成長が感じられました。英語が「使えた・通じた」というこの体験を自信に、これからも英語でのコミュニケーションに進んで取り組んでほしいと思います。

工夫を凝らした各グループの発表



一人一人がサマーキャンプの感想を英語で話しました。



校内水泳記録会

8月28日（月）、校内水泳記録会を開催しました。今年度は、同日の前半に1・3・6年、後半に2・4・5年が記録会を行いました。

◇最後まで諦めず、これまでの練習の成果を発揮して一生懸命に泳ぐこと

◇友達や上級生の泳ぎを見て、よいところや上手なところを見つけることの2つを目当てとしました。

1年生は、初めての水泳記録会で、少し緊張した様子でしたが、終わった後には「楽しかった」「来年はもっと泳げるようになる」と、意欲を高めていました。小学校最後の記録会となった6年生は、参加者全員が50mをクロールで完泳することができました。また、5年男子が50m自由形の記録を3年ぶりに塗り替えるなど、実りの多い水泳記録会となりました。水泳が得意な人もそうでない人も、全員が最後まで一生懸命に泳ぐ姿が素晴らしかったです。

お忙しい中、朝早くから応援に駆け付けてくださったご家族の皆様にご感謝いたします。また、夏休み中のプール開放では、PTA 役員の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。



初めての水泳記録会
やる気満々の1年生！



6年生は小学校最後のプール
50mを完泳しました。



大勢の保護者に見守られ
力いっぱい泳ぎました。

親切運動推進協力委嘱校懇談会

8月29日（火）、県教育記念館において、親切運動推進協力委嘱校懇談会が行われました。昨年度と今年度、本校は富山県親切運動の協力委嘱校となっています。この日は、県東部の親切運動推進協力委嘱校14校（小学校8校、中学校4校、高等学校2校）が集まり、各学校の特色ある取組について発表しました。

本校からは、計画委員会6年委員長の前田彩綺さんと副委員長の大島昊河さんが代表として参加し、あいさつ運動やボランティア活動に関する今年度の取組について発表しました。

これからも、ボランティア活動を通して、他を思いやる温かい心や進んでみんなのために行動しようとする態度を育てていきたいと思ひます。

10月16日（月）からの1週間は、「秋のさわやか挨拶運動」です。地区の皆様とともに、元気な挨拶の声を響かせたいと思ひます。



毎月第2・4水曜日には、環境委員会が中心となり、「アルミ缶・ペットボトル・エコキャップの回収」に取り組んでいます。
ご協力をよろしくお願いします。